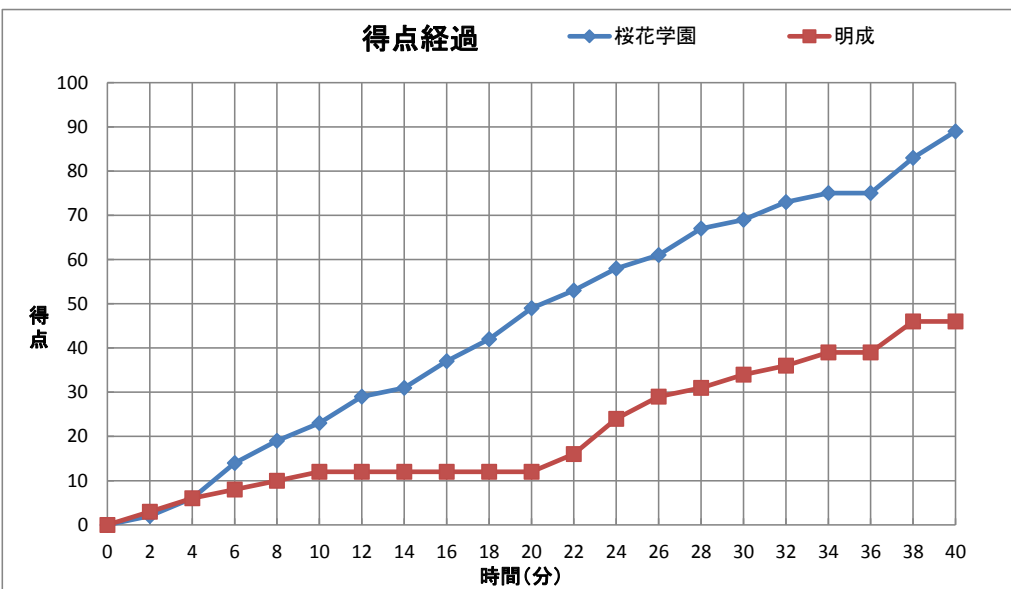


平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

女子		平成27年7月30日		10:00 開始													
2回戦		山城総合運動公園体育館		E													
◎ 桜花学園 (愛知県)		89		46 明成 (宮城県)													
		<table border="1"> <tr><td>23</td><td>1st</td><td>12</td></tr> <tr><td>26</td><td>2nd</td><td>0</td></tr> <tr><td>20</td><td>3rd</td><td>22</td></tr> <tr><td>20</td><td>4th</td><td>12</td></tr> </table>		23	1st	12	26	2nd	0	20	3rd	22	20	4th	12		
23	1st	12															
26	2nd	0															
20	3rd	22															
20	4th	12															
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 4	遠藤 桐	9	1	3	0	1	* 4	古郡 環	13	3	2	0	1				
* 5	矢田 真悠	10	0	5	0	1	* 5	佐藤 蒔梨和	6	2	0	0	1				
6	内山 未悠	8	0	4	0	0	* 6	大野 紗奈	4	0	2	0	3				
7	藤本 愛妃	8	0	3	2	1	7	大泉 さくら	-	-	-	-	-				
* 8	馬瓜 ステファニー	11	0	2	7	0	* 8	鈴木 那巳	16	2	4	2	2				
9	川口 友香	0	0	0	0	1	* 9	三須 秋穂	2	0	1	0	3				
* 10	粟津 雪乃	19	0	8	3	0	10	阿部 麗	-	-	-	-	-				
11	平野 実月	4	0	2	0	0	11	長田 慎	3	1	0	0	5				
12	赤木 里帆	8	0	4	0	1	12	下山 長子	-	-	-	-	-				
13	佐古 瑠美	0	0	0	0	0	13	小山 純佳	0	0	0	0	1				
14	梅沢 樹奈	12	0	5	2	2	14	八木橋 美優	-	-	-	-	-				
* 15	山本 麻衣	0	0	0	0	0	15	古郡 はづき	2	0	1	0	0				
コーチ	井上 眞一					0	コーチ	安達 美紀					0				
Aコーチ	渡辺 由夏						Aコーチ	鹿野 亜紀									
合計		89	1	36	14	7	合計		46	8	10	2	16				
主審: 前田 信																	
副審: 佐藤 裕子																	



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:
TeamB	6:14	14:08	:	:	:	:

〔戦評〕
2回戦は去年の覇者である桜花学園と、昨日逆転勝利を見せた粘りのある明成の対決。桜花はハーフコートマンツーマン、明成はオールコートマンツーマンでゲーム開始。桜花は初戦ということもあり、動きの速い明成に対してなかなか自分たちのリズムが掴めない。明成は高さで勝る桜花に対し、#4と#8の3Pで序盤からリズムを掴む。一方ディフェンスは#8へのミスマッチに対してファウルが重なり始める。残り4分を切ったところで明成のタイムアウト。積極的に仕掛けるが、23対12の桜花リードで第1Pを終える。
第2Pは桜花がボールを奪った瞬間に、#10が積極的にリングへ走り込み、一気に得点を引き離す。また、#12の力強いドライブインや#14の高さを生かしたゴール下のプレイも光る。ディフェンスも積極的にボールに絡みにいき、明成はなかなかリングへ向かえない。うまくチャンスを作り出す場面もあるがシュートはリングに嫌われ、49対12で明成の得点を許さなかった桜花がリードしたまま第2Pが終了する。
第3Pの桜花はメンバーを全員入れ替えてゲームに挑む。#7のリングへの走り込み、#12のスピードのあるドライブインで得点を増やす。なんとか点差を縮めたい明成はより一層激しいディフェンスでボールを奪いにかかる。8秒オーバータイムを取るなどボールを保持する時間帯が増え#8の積極的なドライブインや#4、#5の3P、外周りの合わせなどで得点を重ねていくが、前半の点差が響き、69対34で第3P終了。
第4Pは桜花の#14に対して明成の素早く激しいヘルプディフェンスで、ミスマッチに対応する。明成は全員でチャンスを作り出し、最後までリングへ向かう姿勢を見せたが、最終89対46で桜花が圧倒的な強さで3回戦進出を決めた。

戦評: 久保 春奈 記録: 城陽高校